

2022年2月14日

各位

会社名 岡谷電機産業株式会社  
 代表者名 代表取締役 山田 尚人  
 社長執行役員  
 (コード番号 6926 東証第一部)

問い合わせ先

常務執行役員 金丸 昌雄  
 経営企画室長  
 (TEL 03-4544-7000)

### 連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した連結業績予想を修正したので、お知らせいたします。また、2022年3月期の期末配当についても修正したので、併せてお知らせいたします。

#### 1. 2022年3月期の連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	12,000	300	320	240	10.74
今回修正予想 (B)	13,500	△300	△260	△390	△17.44
増減額 (B-A)	1,500	△600	△580	△630	
増減率 (%)	12.5	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	10,521	65	66	2	0.11

(注) 1株当たり当期純利益の算定に用いる期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

#### (修正の理由)

前年度第3四半期連結会計期間以降、産業機器向け及びエアコン向けを中心に、受注が急速に回復しており、当年度においても続いています。しかしながら、当年度第2四半期連結累計期間以降、新型コロナウイルス感染拡大により、当社の主要な生産拠点であるスリランカ工場周辺において外出制限が発令された影響もあり、生産活動に支障がでています。この対応として、他工場での代替生産に努めてまいりました。これにより、年間の売上高は、当初予想を上回る見込みです。一方、代替生産による労務費増等に加え、原材料価格の上昇、輸送費の高騰や航空輸送の増加による輸送コスト増、品質改善強化の推進に要した費用の一時的な増加等の様々な要因により、期初における想定以上のコストが発生したため利益面につきましては当初予想を下回る見込みです。なお、原材

料価格の上昇や輸送コスト増については、お客様のご理解をいただきながら、価格へ反映する等、足元発生しているコスト増加要因については、解消に向けた取り組みを行っておりますが、その効果の発現は来年度以降に見込んでおります。

## 2. 2022年3月期の期末配当予想の修正

(修正の内容)

(基準日)	1株当たりの配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想 (2021年5月14日公表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 4.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	4.00	4.00

(修正の理由)

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと位置付け、経営基盤の強化を図りつつ、業績、財務状況等を総合的に勘案し、配当金を決定しております。期末配当については1株当たり4円を計画しておりましたが、業績予想の修正のとおり、大幅に業績が落ち込むことから、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきます。

当社は今後も更なるコスト削減等に取り組み、収益力の改善に努めてまいります。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上